


NO. 15

 <p>ANNON ICHI KANAMONO 株式会社 日本一金物 / トピックス</p> <h1>まいどうさん</h1>	<p>INFORMATION</p> <p>KAVUSIKIKAISUYA NIEONTIKANAMONO</p> <p>1998 3月号</p> <p>株式会社 日本一金物店</p> <p>中島店 岡崎市 中島町10番3号 西(0138)52-2020 美原店 岡崎市 美原3丁目25-11 西(0138)46-0888</p> <p>発行日 平成10年2月20日</p>
---	---

【ご挨拶】

皆様お元気ですか？不況の中、追い討ちを掛けるように近年にない、雪の多い年で雪投げに、苦勞している毎日とお察し申し上げます。

この「トピックス」が皆様のお手元に届く頃には、当社の展示会も終わり、社員一同、展示会のお礼を心から申し上げる次第です。

【なぜ日本一金物は展示会を開くのか】

私共、日本一金物は、直接最終ユーザー皆さんに接しており、特に重要なのは、ポジショニング、つまり当社の位置づけであります。メーカーの代理か、皆さんユーザーの代理人なのかであり、当社では、以前からメーカーに対し、卸に対して、常にユーザーの代理人であると自負し、その立場を常に堅持してまいりました。

今後も、年一度の大展示会、亦、店内でのミニ展示会など、予定して直接皆さんユーザーとの交流の場を作りたいと思います。

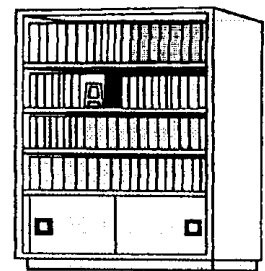
そうして、皆さんユーザーの願望、欲求を満足させる商品を、メーカーに生産させる事に努力していく所存です。

【お知らせ】

3月から亦、第一金曜日～第三金曜日の『金物の日』は特売セール！！を企画しており、特に「エアーツール、電動工具」を予定しております。展示会にご来場出来なかった方、亦お買い上げそびれた方は、中島店、美原店、にご来店下さるよう心よりお待ち申し上げます。

【事務所移転のお知らせ】

長い間、事務関係を中島店で行なっておりましたが、近々コンピューター導入亦、地域の便利さなど考え2月10日より、美原店2Fにて、事務業務を行ないますので、今後共宜しくお願い申し上げます。



健康の知恵

【コーヒーはガンや動脈硬化を防いだり、頭痛を解消する特効薬だった】

あまり知られていないようだが、インスタントコーヒーを最初に作ったのは、日本人である。E. デ. ボノ。『発明とアイデアの歴史』によると、粉末の、インスタントコーヒーは、シカゴに住んでいた、日本人化学者カトウ・サトリという人物で、彼は1901年、ニューヨーク州のバッファローで、開催された、汎アメリカ博覧会にその製品を出品したという。

カトウ・サトリは、明治32年(1899)に、コーヒーをいったん液化して、それを真空蒸発させて、水分を除去し、粉末にする方法(真空乾燥法)でインスタントコーヒーを作る実験に成功した。

しかし、そんなものを発明しても、当時の日本で受け入れられる分けはなかった。コーヒーを愛用していたのは、ごく一部の日本人だけで、庶民にとってはコーヒーは縁のない飲料であった。

そこで、カトウはアメリカに渡ったのだらう。ただ彼は特許権には無知であったようだ。正式の発明者として、特許を取ったのは、アメリカのG. ワシントンで、1906年のことである。それにしても、日本に本格的にコーヒーが普及するようになつたのは、意外に最近で、第二次大戦後のことである。カトウの発明はあまりにも早すぎたのである。古くからコーヒーは薬として扱われてきたが、その薬効が確かめられるようになったのは、それこそつい最近のことである。

たとえば、長野県の中部公衆衛生研究所で1995年4月から1996年3月までに、肝臓の検査を受けた40代から60代までの約13,000人のG.T.B(肝臓病の有無を示す検査値)と飲酒やコーヒーの摂取量との関連を分析したところ、コーヒーの飲用量が多いほど、G.T.Bの数値が低くなるという結果がでた。

つまり、コーヒーは肝臓を守る働きがあるのだ。

メチルアゾキシメタルという発ガン物質をネズミに与えると、40%の割合で大腸ガンが発生する。ところが、コーヒーの成分の中で特に多いクロロゲン酸という物質を発ガン物質と共にネズミに与えると、大腸ガンの発生をゼロに抑えることが出来たという報告もある。

コーヒーは、SOD(スーパーオキシドジスムターゼ)と同様の作用があることもわかっている。SODとは、動脈硬化を始めとするさまざまな成人病や、老化の元となる、活性酸素を、体内で消去する酵素ことである。コーヒー液の中のクロロゲン酸の濃度が高くなるにつれて、SOD作用も強くなるという。コーヒーがニコチン酸(ビタミンの一種)の優れた補給源であることも知っておきたい。ニコチン酸が不足すると、皮膚炎や下痢、神経障害を引き起こす。

新しい研究では、ニコチン酸にはコレステロール値を下げて、心筋梗塞を防ぐ作用も認められている。コーヒーを飲んだあとでは、エネルギーが消費されやすくなり、ダイエット促進効果も高くなるという。

左党の人にも、コーヒーはおすすめだ。二日酔いの頭痛を、コーヒーに含まれるカフェインが、鎮めてくれるからだ。勉強のしすぎ、仕事のしすぎ、あるいは過度のストレスによって、生じた頭痛にも、コーヒーが良く効く。コーヒーはまさに薬だ。私たちは「カトウ・サトリ」の発明に改めて、感謝をしなければならない。

※ 二日酔いには ハイ…コーヒー

※ コレステロール値は下げるし、ダイエットにも効果の ハイ…コーヒー

※ ストレスでの頭痛にも良く効く ハイ…コーヒー